

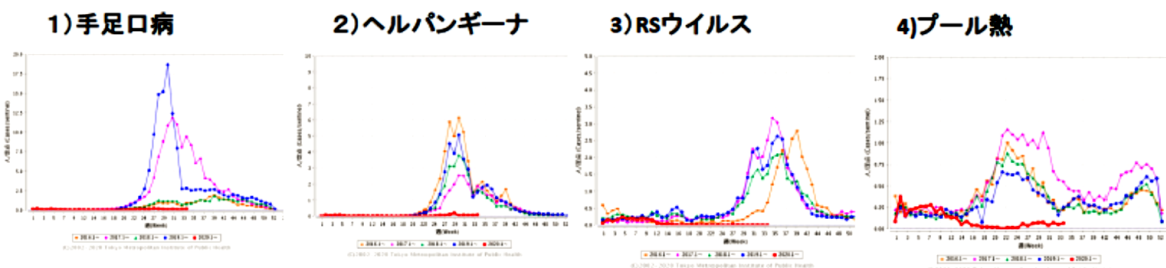


～あんず通信では、感染症の流行状況を毎月お知らせしています～

【感染症だより】

～ウイルス干渉について～

この夏は例年の夏と違い、いわゆる夏風邪（手足口病やヘルパンギーナやプール熱）がほとんど流行しませんでした。加えて、ここ数年夏から流行していたRSウイルスも流行していません。これはどうしてでしょうか？「ウイルス干渉」という現象があります。これは、先にあるウイルスが流行していると、他のウイルスの流行が抑制される現象で、医学会やウイルス学会では良く知られている事です。ざっくり説明しますと、一方のウイルス①がある生物 A に感染すると、一方のウイルス②がその生物 A に吸着するのに必要な受容体（レセプター）を占領されてしまうため、あとから来たウイルス②が生物 A に吸着することが出来なくなります。東京都感染症情報センターの流行状況をみてみましょう。下のグラフ赤のラインが2020年です。



京都大学の上久保教授によると、今年1-2月国内のインフルエンザの流行は例年よりだいぶ少なかった。これは12-3月に日本人が気づかないうちに無症状～軽症のコロナウイルスに罹っていたと分析しています。

この夏の現象は、鼻水程度の軽症風邪ウイルス（数えていませんが）が流行しているせいかもしれません。

文責： 清水マリ子

表：8月しみず小児科・内科クリニックで診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	溶連菌	65
2	胃腸炎(内痔ノ1)	21
3	水痘(みずぼうそう)	10
4	突発性発疹	4

※コロナ流行中、当院では感染症検査は防護服着用し必要最低限実施しています。

※これまで突発性発疹症の数は掲載していませんでしたが、今回から掲載しています。

★あんずからのお知らせとお願い★

空き状況を Web で確認出来るようになっています。しみず小児科・内科クリニックの予約ページかホームページから確認出来ます。ご予約は必ずお電話でお願い致します。

キャンセルをされる場合は、留守電で構いませんので当日 8：30までに必ずお電話をお願い致します。利用ご希望の方が1人でも多く入れるようご協力をお願い致します。

★あんずでの新型コロナ対策★

病児保育室内では、マスク、手洗い、消毒、換気など定期的に行っています。また、出来る限り隔離室を利用し、子ども同士が同じ部屋にならないよう配慮しております。ご予約の際には、感染予防のために新型コロナウイルス感染者との接触歴や流行地に行っていないか等お聞きしております。ご協力のほど宜しくお願い致します。

